⑸　平成８年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した、下記の要件を満たす工事の施工実績を有すること。

・同種工事とは、下記の㋐～㋓の要件を満たす工事の施工実績を有すること。

㋐　道路橋（Ａ活荷重以上又はＴＬ－20以上）または鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）であること。

㋑　橋梁形式が床版橋、Ｉ桁橋、Ｔ桁橋を除くＰＣ連続橋であること。

ただし、ＰＣ橋の張出し架設は施工実績としてよい。

㋒　最大支間長が、95m以上であること。

㋓　架設工法が、固定支保工以外の架設工法であること。

ただし、上記㋐～㋓は同一工事であること。

共同企業体の構成員としての実績は出資比率が20%以上の場合、協業組合及び企業組合にあっては当該組合施工の場合に限る。

経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が同種工事の施工実績を有すること。

なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定通知書に記載されている評定点（以下「評定点」という。）が入札説明書に示す点数未満のものを除く。

⑹　総合評価方式に係る施工計画　「上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画」、「ＰＣケーブル（緊張方法、グラウト工等を含む）の品質・耐久性向上に関する施工計画」及び「上部工施工時における第三者への安全対策に関する施工計画」が適正であること。

⑺　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

①　１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

②　平成８年度以降に元請けとして完成・引き渡しが完了した、上記⑸の同種工事の経験を有する者であること。

共同企業体の構成員としての実績は出資比率が20%以上の場合、協業組合及び企業組合にあっては当該組合施工の場合に限る。

ただし、経常建設共同企業体にあっては、構成員のうち１社の主任技術者又は監理技術者が上記の工事経験を有していればよい。

なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点が入札説明書に示す点数未満のものを除く。

③　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

⑻　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の日までの期間に、中国地方整備局長から工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（昭和59年３月29日付け建設省厚第91号）に基づく指名停止を受けていないこと。

⑼　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者（受託者が設計共同体の場合は各構成員をいう。以下同じ。）、又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある又は特別な提携関係等がある建設業者でないこと。

⑽　入札に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと。（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）

３　総合評価に関する事項

⑴　本工事の総合評価における評価項目及び評価の着目点は、次のとおりとする。

１）施工体制（施工体制評価点）

①　品質確保の実効性　「工事の品質確保のための適切な施工体制」について着目し評価する。

②　施工体制確保の確実性　「工事の品質確保のための施工体制のほか、必要な人員及び材料の確保等の適切な施工体制」について着目し評価する。

２）技術提案（具体的な施工計画）（加算点）

①　上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画　箱桁コンクリートの緻密化、塩化物等の浸透抑制、並びにひび割れ等の抑制を行う等、上部工の品質及び耐久性を向上させるための手段に着目し評価する。なお、壁高欄コンクリートの提案についても評価の対象とする。

②　ＰＣケーブル（緊張方法、グラウト工等を含む）の品質・耐久性向上に関する施工計画　ＰＣ緊張方法の工夫、ＰＣ鋼材の腐食対策、グラウトの材料や充填方法・管理方法の工夫等、ＰＣ鋼材工及び緊張工におけるＰＣケーブルの品質及び耐久性を確保・向上させるための手段に着目し評価する。

③　上部工施工時における第三者への安全対策に関する施工計画　工事車両の通行時における配慮、施工方法の工夫、資機材等の落下防止など施工中の第三者の安全を確保するための手段に着目し評価する。

⑵　入札参加者は「価格」、「上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画」、「ＰＣケーブル（緊張方法、グラウト工等を含む）の品質・耐久性向上に関する施工計画」及び「上部工施工時における第三者への安全対策に関する施工計画」をもって入札し、次の要件に該当する者のうち、下記⑶によって得られる標準点と施工体制評価点と加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

①　入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限範囲内であること。

②　「上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画」が入札説明書に記載された要求要件を満たしていること。

③　「ＰＣケーブル（緊張方法、グラウト工等を含む）の品質・耐久性向上に関する施工計画」が入札説明書に記載された要求要件を満たしていること。

④　「上部工施工時における第三者への安全対策に関する施工計画」が入札説明書に記載された要求要件を満たしていること。

⑶　技術提案による入札参加者の場合は、入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる者には標準点100点を与え、さらに入札説明書に示す得点配分により施工体制評価点及び加算点を下記のとおり与える。（最大得点100.0点）

標準案による入札参加者の場合は、入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる者には標準点100点を与え、さらに入札説明書に示す得点配分により施工体制評価点を与える。

１）施工体制評価点

①　品質確保の実効性（15点／５点／０点）

②　施工体制確保の確実性（15点／５点／０点）

２）加算点

①　技術提案

・上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画（30点／24点／18点／12点／６点）

・ＰＣケーブル（緊張方法、グラウト工等を含む）の品質・耐久性向上に関する施工計画（30点／24点／18点／12点／６点）

・上部工施工時における第三者への安全対策に関する施工計画（10点／８点／６点／４点／２点）

⑷　上記⑵において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒730―8530 広島県広島市中区上八丁堀６―30　国土交通省中国地方整備局総務部契約課　ＴＥＬ082―221―9231（代表）内線2526

⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法

①　入札説明書は、平成21年10月26日から平成22年２月１日までに電子入札システムから入手するものとする。

電子入札システム　http://www.e-bisc.go.jp/

②　電子入札システムの利用ができない場合は、以下の交付場所でも交付する。

交付期間：平成21年10月26日（月）から平成22年２月１日（月）までのうち閉庁日を除く毎日の10時00分から17時00分までとする。

交付場所：広島県広島市中区上八丁堀６―30　国土交通省中国地方整備局道路部道路工事課　ＴＥＬ082―221―9231（代表）内線4371　ＦＡＸ082―227―2709

申込み方法：以下の申込書記入事項を記入の上、ＦＡＸにて申し込み（様式自由）すること。申し込みがあった翌開庁日以降に交付するものとし、交付に際してはＣＤでデータとして手交する。

申込書記入事項：当該工事名、会社名、代表者名、住所、電話番号、ＦＡＸ番号、連絡担当者名